

愛知県内保証利用先 信用保証利用企業動向調査の概要

2026年4～6月期調査(調査対象 1,977企業、有効回答企業数 574企業)

この調査は、中小企業・小規模事業者の景況及び金融動向を捉えるため、本協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四半期ごとにアンケートを実施しているものです。今回は、令和8年度第1四半期(2026年4～6月期)の現状と令和8年度第2四半期(2026年7～9月期)の予測について回答を受け、その回収票を集計しています。

概況 景況は、弱い動きが見られ、先行きは依然として慎重な見方。

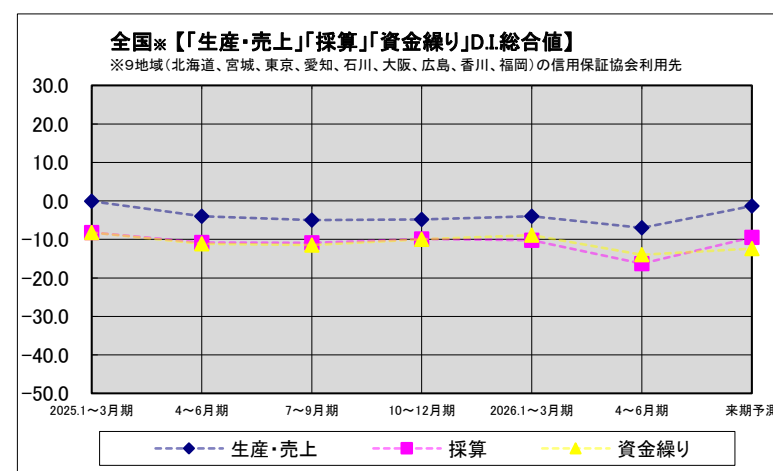
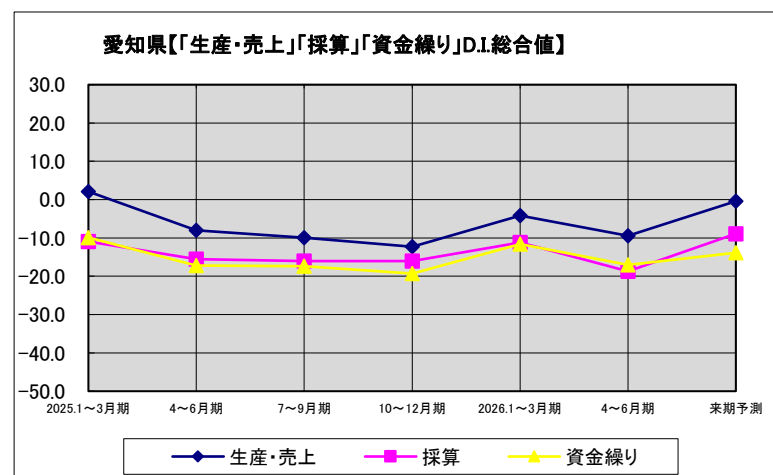
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

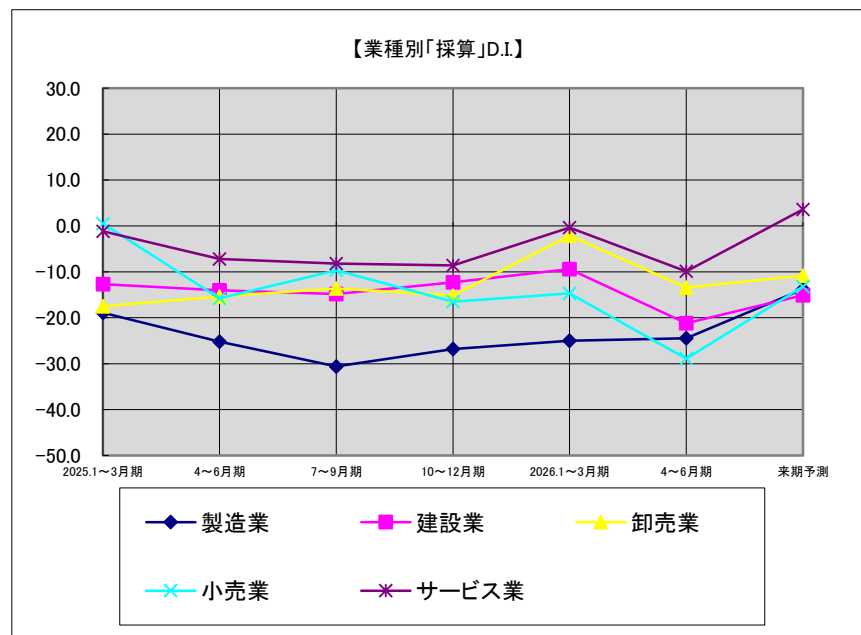
今期(2026年4～6月期)調査による景気動向指数D.I.(総合値)は、前期(2026年1～3月期)と比べ、「生産・売上」「採算」及び「資金繰り」で悪化となりました。来期の予測D.I.は、「生産・売上」及び「採算」で改善、「資金繰り」でやや改善となっています。

全国の今期D.I.は、「生産・売上」でやや悪化、「採算」及び「資金繰り」で悪化、来期の予測D.I.は、「生産・売上」及び「採算」で改善、「資金繰り」でやや改善となっています。

愛知県	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-4.2	-11.2	-11.6
今期実績	-9.4	-18.7	-17.0
来期予測	-0.4	-8.9	-13.9

全国	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-4.0	-10.2	-8.9
今期実績	-7.0	-16.3	-14.0
来期予測	-1.3	-9.5	-12.4





○資金繰り

今期の「資金繰り」D.I.は、総合値が-17.0となり、前期と比べ、悪化となりました。

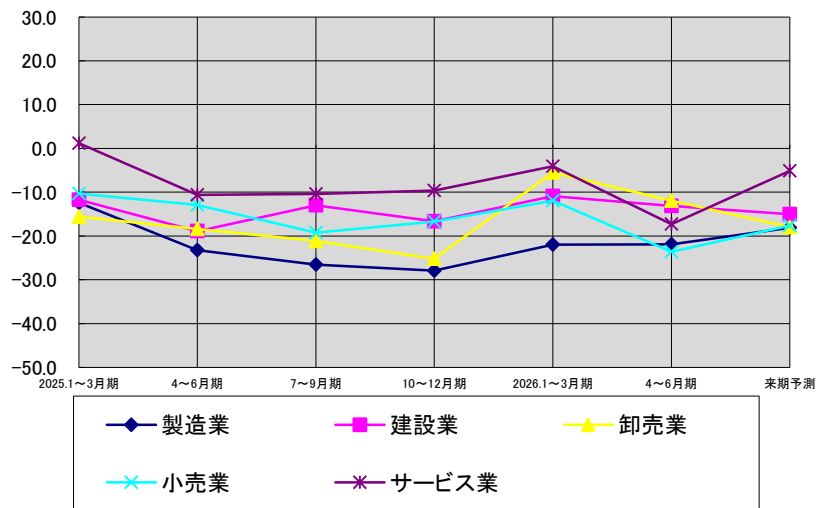
業種別のD.I.は、製造業において横ばい、建設業においてやや悪化、卸売業において悪化、小売業及びサービス業において大幅に悪化となっています。

来期の予測D.I.は、サービス業において大幅に改善、小売業において改善、製造業においてやや改善、建設業においてやや悪化、卸売業において悪化となっています。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-22.0	-10.9	-5.5	-11.9	-4.1	-11.6
今期実績	-21.9	-13.1	-11.9	-23.6	-17.3	-17.0
来期予測	-18.1	-15.0	-18.0	-17.6	-5.1	-13.9

【業種別「資金繰り」D.I.】



👉景気動向指数D.I.とは

景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ「増加」(または「好転」「容易」と回答した企業割合から、「減少」(または「悪化」「困難」と回答した企業割合を差し引いた数値から季節的な要因(季節変動値)を取り除いたものです。